

【科目名】研究演習		【担当教員】佐藤厚、大平、阿志賀、藤間、伊林、倉智、高橋圭他 (メールアドレス) ashiga@nur.ac.jp (阿志賀) (オフィスアワー)平日月曜以外の日中							
【授業区分】専門分野(特論)	【授業コード】 5-33-1270-0-1								
【開講時期】3年次・通年	【選択必修】必修								
【単位数】1単位	【コマ数】15コマ								
<b>【注意事項】</b> (受講者に関わる情報・履修条件) STに関連する研修会や学会などへの参加活動を通して、本科目の履修と代える。実際のSTの研究発表を学び、現場のSTと関わりを持つ機会とする。そのため、学会等の参加については、スーツ着用とする。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) 研修会によっては、参加費や交通費がかかり、自己負担となる場合がある。									
<b>【講義概要】</b> (目的) 4年における「卒業研究」との間で期間を開けないように、研究について継続的に学び、卒業研究へとつなげる。卒業研究のためのテーマの選定や論文の探索方法、論文構成を学習し、論文内容を理解できるようにする。自学自習の習慣を身に付け、将来言語聴覚療法を行う時に必要な情報収集能力や、学習態度を身に付ける。 (方法)ゼミ形式をとり、論文を輪読したり、お互いに紹介する。卒業論文のテーマを探してゆく。									
<b>【一般教育目標(GIO)】</b> STに必要な研究について学ぶ。学会や研修会参加を通して、将来のST像を深く理解する。									
<b>【行動目標(SBO)】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究発表や研修会に参加し、学習する。</li> <li>論文を読む。</li> <li>気になる発表をまとめ、他の学生へ伝達発表を行う。</li> </ul>									
<b>【教科書・リザーブドブック】</b>									
<b>【参考書】</b>									
<b>【評価に関わる情報】</b> (評価の基準・方法) 成績評価基準は本学学則規定のGPA制度に従う。									
<b>【達成度評価】</b>		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合				50	50				100点
評価	取り込む力・知識			20					20
	思考・推論・創造の力			30					30

平成 26～28 年度入学者用

指 標	コラボレーションとリーダーシップ							
	発表力				20			20
	学修に取り組む姿勢				30			30
<b>【授業日程と内容】</b>								
回数	講義内容	授業の運営 方法			学修課題(予習・復習)		時 間 (分)	
1	オリエンテーション	講義						
2 ～ 4	研修会や学会を調べ、予定を組む。 旅費等も計算し、計画書を作成する。	ゼミ活動 3 コマ分						
5 ～ 12	学会や研修会参加、 論文を読む	ゼミ活動 8 コマ分						
13	気なる発表や研究のまとめ	ゼミ活動						
14、 15	伝達発表	ゼミ活動						

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の 3 倍)に含むべき時間を示します。